

神奈川県立茅ヶ崎支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

|      |  |
|------|--|
| 会議名称 | 令和7年度 神奈川県立茅ヶ崎支援学校 第2回 学校運営協議会   |
| 開催日時 | 令和7年11月12日(水) 9時30分～11時30分   |
| 開催場所 | 神奈川県立茅ヶ崎支援学校   |
| 出席者  | 令和7年度茅ヶ崎支援学校 学校運営協議会委員7名<br>令和7年度茅ヶ崎支援学校 学校運営協議会事務局等11名  |
| 会議資料 | 資料1 令和7年度茅ヶ崎支援学校運営協議会委員名簿<br>資料2 令和7年度学校運営協議会運営計画書<br>資料3 学校教育計画(令和6年度～令和9年度)<br>資料4 令和7年度 学校評価報告書(目標設定)<br>資料5 令和7年度 学校活動計画(中間報告)<br>資料6 神奈川の特別支援教育の推進に向けて<br>～小・中学校との「人的交流」による地域における支援機能の充実<br>資料7 グランドデザイン<br>資料8 目指す子ども像教員アンケート結果<br>資料9 令和7年度第2回学校運営協議会パワポ資料  |
| 議事録  | <p>【学校評価部会】</p> <p>(1) 令和7年度学校評価中間報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部門・・・シチズンシップ教育の推進『模擬投票』</li> <li>・学習支援グループ・・・校内研究『学校全体のウェルビーイングのために』</li> <li>・生活支援グループ・・・業務の効率化、情報発信</li> <li>・総務グループ・・・防災・防犯ネットワーク『ともいき110番』</li> </ul> <p>〈御意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○主権者教育は自分のことは自分で決めるということ、小中学部にも共有されていくことが大事である。。</li> <li>○行動のマイナス部分から始めるのではなく、こうしたほうが良いという行動に視点をおき、見通しを持って適切な指導に結び付けている。とても良い研究である。</li> <li>○ホームページ利用など資料は紙でなくてもよい。2次元バーコードでみてもらうなどの方法もある。学校もペーパーレス化に向けて取り組むと良い。</li> <li>○『ともいき110番』の取り組みは新しい発想で良い。防災と防犯では環境が違う。防災では受け入れ側も被害がある場合があることも想定していくほうが良い。また障害に対しての配慮、具体的な対応を説明していくことが大切。</li> </ul> <p>【切れ目ない支援部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人的交流報告</li> <li>・地域と連携した教育活動</li> </ul> <p>〈御意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業を持たずに必要なところに入って特別支援教育委員会について一緒に考えてくれることがとても有効だった。小学校との交流学习もお互い良い学びになっている。</li> <li>○地域との連携は年間の計画や目標をたてて進めていけると良い。</li> </ul> <p>【目指す子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度のグランドデザインに入れる予定</li> <li>・職員からアンケートをとった。</li> </ul> <p>〈御意見等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○企業の視点からは『他人を思いやる力』</li> <li>○防災的には『生き抜く力』</li> <li>○地域の中では『選択できる力』『素直な子』、交流の場をもっと広げられると良い。</li> <li>○自分の気持ちを大事にしてほしい</li> <li>○社会に合わせるだけでなく、自分を表現できるようにすることも大事である</li> </ul> |